

令和7年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	地理探究	学年	第3学年	学科 種類	普通科理系
単位数	3単位	教科書	新詳地理探究（帝国書院）新詳高等地図（帝国書院）				
副教材	新地理要点ノート（啓隆社）フォトグラフィア地理図説（とうほう） 地理探究ワークブック（愛媛県高教研地歴・公民部会地理部門） 地理統計要覧（二宮書店）						

学習目標	現代世界の地域的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地域的認識を養います。
------	---

キャリア 教育の視点	地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を身に付けます。
---------------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1章 現代世界の地域区分 1節 地域区分	自然環境、文化、政治、経済などの指標をもとに地域を区分すると世界はどのように区分できるか、位置や分布、地域の特徴などに着目して考察する。 それぞれの地域では、どのような地域的特色や地域的課題がみられるか、またどのような地域の構造や変化がみられるか、他地域との結びつきや地域の特徴などに着目して考察する。	中間 考 査
	5月	2章 現代世界の諸地域 序説 地域の考察方法		
	6月	1節 中国		
		2節 韓国		
		3節 ASEAN諸国		
7月	4節 インド 5節 西アジアと中央アジア	期 末 考 査		
2 学 期	8月	6節 北アフリカとサハラ以南アフリカ	日本の強みや課題を理解したうえで、持続可能性を踏まえた将来の国土の在り方について、他地域との結びつきや地域の特徴などに着目して探究する。	中 間 考 査
	9月	7節 EU諸国		
	10月	8節 ロシア		
		9節 アメリカ合衆国		
	11月	10節 ラテンアメリカ		
		11節 オーストラリアとニュージーランド		期 末 考 査
3 学 期	1月	1章 持続可能な国土像の研究 1節 将来の国土の在り方 2節 持続可能な日本の国土像の研究		
	2月			
	3月			

学習 の 方 法	教科書と地図帳を核として、副教材を活用して授業を展開します。地図帳や地球儀を使うことで空間的な認識を深めると共に、グラフや図表にも目を通し日頃から各種統計資料の活用を図ります。また、数多くの演習を通じて出題傾向をつかみます。更に作業を通じて地理的技能の育成を図ります。
-------------------	--

評 価 の 仕 方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。
-----------------------	--

備 考	
--------	--